

保育園名、園長名、日付などを入れる  
（「6月吉日」は不可！）

「お知らせ」だけでは目をひかない。  
目立つように、ゴシック体で

## 水遊び、プール活動についての大切なお知らせ

今年は●月●日からプール活動を始める予定ですが、それに先立って大切なお知らせをします。

去年もこれを渡している場合は、冒頭に  
「昨年もお伝えした通り」と入れる

自分たちが取る対策と、  
公的な裏付け

2016年3月31日に内閣府（現在は子ども家庭庁）から出された安全のガイドラインで、水やプールの活動中は「指導の係と監視係は別に置く」「監視係は監視に専念する」と明記されており、その後も同様の指示が出ています。私たちの園でも深刻な事故をできる限り防ぐべく監視体制、指導体制を見直し、具体的に取り組んでいます（または、取り組み直すことといたしました）。

「絶対防ぐ」はありえない

ここに具体的な取り組みを入れてもよい。ただし、できるはずのないことや理想論は書かないこと。「命を必ず守ります」などと書かないこと。

必要な取り組みをするために、保護者の理解が必要である旨の説明。「夏期休暇」のことは書けないと言う園がありますが、監視係は誰にでもできることではないのです

しかしながら、監視係は重責で、誰にでもできる役割ではありません。また、職員が休暇をとる時期でもあり、保護者の皆さまにも以下のことをご承知おきください。

- 1) 過去の主なプール事故事例では、30人近くの子どもたちがプールの中にいたと報告されており、監視自体の難しさも指摘されています。そこで私どもでは監視を少しでも容易にするため、1回に水遊び、プール活動をする子どもの数を減らします。その結果、水遊び、プール活動の回数が減ります（水遊びでも、たらいなどに水をためますので監視は必要です）。
- 2) 職員配置やその日の状況で監視体制を確保することができないと判断した場合、当日でも水遊び、プール活動を中止、またはプール活動を水遊びに変更します。
- 3) 暑さ指数が屋外活動の基準を越えた場合は、水遊び、プール活動ともに中止します。

園で外活動中止の気温（暑さ指数よりも低い値。「安全」の8-2）を決めているのであれば、「熱中症予防のために定めた基準を越えた場合は」